

# 荒川区

町会ってなんだろう?どんな活動しているの?あらぶんちよ地区の町会長にお聞きします

# あらぶんちよ町会見聞録

第12回



町会に参加すると、地域に仲間ができたり、自分が住んでいるまちに対して愛着が生まれたり。まずはお祭りやイベントに参加してみよう!



### 毎年2人ずつ役員を増やしたり「文化部」を新設する構想など 緩やかな世代交代で新たな風を

新旧の役員が混在する町会に。新たなチャレンジに意欲

## 東尾久五丁目熊野前町会 会長 大橋 賢一さん



### ●東尾久五丁目熊野前町会

熊野前商店街を抱える町会。世帯数は803。町内の多くは住宅地で昔からの住民が多い。主な行事は、1月の新年会、4月の総会、7月の防災体験、8月は5町会合同の夏祭り盆踊り大会と4年に一度の八幡神社の例大祭、10～11月の子供会(バスハイク)、12月の歳末警戒など。

どの町会もやることは一緒やり方が違うだけ

町会長になって3年目になります。副会計だった私が会長を引き受けることになりました。1年目は消防や警察など、町会長が呼ばれる行事すべてに出席して外側のことを学びました。2年目は内側のこと、町内にどういう人がいるのかなどの内情把握に努めました。3年目となる今年は、全体を把握して内部をつくっていくとき。まずは、役員の高齢化問題。若い世代、サラリーマンの方々にもどんどん参加してもらいたい。新しい方々に入ってもらえるよう、1年に2人ぐらいつつ役員を増やしているところです。新旧の役員が混ざり



町内には防災まちづくり協議会が整備した東尾久五丁目防災広場も

合うことで引き継ぎをスムーズに、徐々に世代交代ができればと思っと思っています。どこの町会もやることは一緒ですよ、やり方が違うだけで。4月の総会で役員を発表するために10月から声かけをしています。早い段階から動くことが大事です。

### 防災活動に重点を置き 定例会でAED講習も

町会の主活動といえば、交通安全と防火・防災。当町会では町内のレスキュー隊員を中心に、毎年7月に本所の防災館で洪水や地震の防災体験を行っています。10月にはお隣の熊野前五仲町会と一緒に、防災広場のポンプやかまどベンチを使用した訓練もやります。また、毎月20日の班長と役員が集まる定例会ではAED講習を行うなど、有事の際に困らずみんなで助け合えるよう、日頃から準備をしています。そのためのコミュニケーション作りとして、尾



本所防災館での消火や地震・水害体験。この体験が有事に役立つ

久小学校での夏祭り盆踊り大会や子供会の日帰りバスハイクなどを実施しています。バスハイクは毎年40～50名集まる一大イベントです。

### 新たに文化部をつくり 女性役員を増やす構想

そして、これはまだ私の構想段階なのですが、今年は婦人部とは別に女性にも役員に入ってもらいたい。それには新たに「文化部」を作って、文化部長をやっていたらいいのではなかと思うています。熊野前という下町を文化的に。区報に載っているイベントを参考に、まずは文化部主催でみんなでイベントの見学に出かけるのもいいですし、アイデアを募って新たな町会イベントを考えてもいい。あと2年かけて色々なことをやっていきたいです。みんなのアイデアを形にするのが私の仕事だと思っています。



## 戦後の南千住の復興に尽力 商店街は寂しくなったが 防犯・防災に絞って活動中

春と秋の防災訓練や災害時の相互応援協定など、防災面に特化

### 南千住中央町会 会長 石井 由伊さん



#### ●南千住中央町会

コツ通りを挟んだ七丁目と五丁目の町会が一緒になり、昭和31年に発足。昨年60周年式典を行った。立派な町会会館(南千住5-29-6)は町内の篤志家の寄付によるもの。主な行事は、4月と9月に第三瑞光小学校で行う防災訓練で、毎回100人ぐらいの人が集まる。

#### コツ通りに映画館を建て 戦後の賑わいに協力

当町会は五丁目と七丁目の中心部にあるので中央町会といえます。私はもともと福島生まれで地元で建築業に携わっており、戦後、戦災で東京もやられているだろうから需要があるのではと兄弟弟子たちと上京してきました。私が上京して千葉の本八幡に建てた「本八幡劇場」という映画館をみた区議会議員の方に「戦後の復興のために南千住にも映画館を」と請われ、コツ通りに映画館を建てるために南千住へやって来ました。映画館は皆様に大変喜ばれ、他地区からも人が来るほどの大賑わいでした。当時、南千住には3つの紡績会社があって何千人という従業員が働いてい

たので、コツ通り商店街にはいつも人が溢れていました。東京スタジアムもできて、南千住はあの頃が一番すごかったですね。

#### お世話になった南千住に 恩返しをしたいという思い

私は工務店として、若い時は地域のみんなに世話になったから、南千住に恩返しをしなければという気持ちで70年間やってきました。会長職を引き受けたのも町のためを思えばこそ。昔の人には皆そういう気概がありました。当町会の町会会館は、コツ通り商店街にあった八百屋さんのおばあさんが家賃も取らずに提供してくれたものです。20坪ほどの土地に2階建てで事務所を作って「これをずっと使ってください」と。私が会長になってからは、さすがに無料では申し訳ないので、「税金分だけでも」と少しですが支払うようにしています。



マンションとの災害時の相互応援協定締結式

#### 防犯・防災に絞って 地域の結束を高める

役員も高齢化していて町会運営も難しいので、防犯・防災に絞って活動しています。1つ目は、犯罪のない明るい町づくりのために防犯カメラを17ヶ所設置したこと。早い時期から取り組んできました。2つ目は、東北の大震災を受けて、5階建て以上のいくつかのマンションの地主さんと、万が一の時の避難ビルとして協力してもらえよう、災害時の相互応援協定を結んだこと。このあたりは海抜も低く隅田川も近いし、水害の時は危ないかもしれないので。3つ目は、春と秋に近くの第三瑞光小学校の体育館で行っている防災訓練。役員懸命な呼びかけもあって、やるたびに参加者が増えて会場がほぼ満員になります。今後も助け合いの精神で頑張っていきたいと思えます。



バルーン投光器などの取扱いやAEDの救命講習を行っている

### “スマホ入門講座”を定期的を開催しております

現在弊社ではご加入者様限定の「初心者のためのスマホ入門講座」を月に2~3回定期的に開催しており、2014年9月から96回で約1,400名ほどのお客様にご参加いただきました。

当講座ではスマートフォンを全くさわったことがない方向けに電源の入れ方・タッチ操作などの基礎から始め、講座の後半では今人気のLINEアプリなども体験して学んでいただけます。また、講座の最後にはお楽しみ抽選会や相談会も実施しております。

スマートフォンに買い替えをお考えの方、使い方がよくわからなくて困っている方、もっと使いこなしたい方など、ご家族やご友人をお誘い合わせの上、お気軽にお申込みください。

※開催情報は、あらぶんちよ通信の同封チラシおよびTCNホームページにてご案内しております。





## 狭い路地や木造住宅の多い町内 防災訓練や夜回りなど 住民同士の自助力を強化

向こう三軒両隣で助け合う。そのためにもコミュニケーションづくりが大切

### 新堀町会 会長 上田 進さん

路地や木造住宅が多く  
防災・防火が最重要

当町会は住宅地が主で、消防車が入れない狭い路地や木造住宅が多いので防災・防火には特に気をつけています。1月にも町内でボヤがあったのですが、近隣の方々が協力して消火器4本で消し止めました。町会会館にはパイプスタンドもあるし、防災訓練ではエンジンポンプも使うんですが、実際の火事の時にできるかどうか。みんなができるようにならないといけませんね。防災訓練は、炊き出しや避難所の設営などを小学校で行う14町会合同の大きなものを9月に、お隣の東共栄町会と交互に声がけて防災広場で行うものを9〜11月に定



#### ●新堀町会

世帯数は300ほど。大正15年に新堀睦会として発足し、昭和31年に新堀町会に改名。会長は18代目。木造住宅が多いので防災・防火には特に気をつけている。主な行事は、5月の総会、6月の天王祭と子供おまつり広場、9月の14町会合同の防災訓練、秋の東共栄町会との防災訓練、11月のもちつき大会など。

### 期的に続けています。 天王祭やもちつき大会で 住民同士の交流を深化

向こう三軒両隣の考えで、町内の人との挨拶やコミュニケーションづくりを大切に、祭りやもちつき大会などの行事は幼児から高齢者までが楽しめるように努めています。6月に行われる天王祭では、青年部が張り切って神輿を担ぎます。3年に一度の本祭り以外の影の年も神輿3基で町内を夜ぐるぐると回ります。うちの自慢の神輿は珍しい白木造りで、それを二天棒で大きく左右に振るので見応えがあるんです。祭りの時には、子供たちに焼きそばやかき氷、金魚すくい、ヨーヨーなどを提供する「子供おまつり広場」も開催。大人も子供も、みんな盛り上がりまします。また、11月の最終日曜日に開催するもちつき大会でも、豚汁やおもちを振る舞うの



自慢の町会神輿。最近、太鼓も皮を張り替えて新品に!



町会会館の前で行われるもちつき大会には毎年200人を超える人が

でたくさんの方が集まります。まずはご近所の顔を見知っておくだけでも、もしもの時に違いますからこういう機会を大切にしています。

まずはできることから  
若い世代に参加してもらおう

昔から住んでいる人が多い町会なので役員も高齢化が進み、人員不足が危ぶまれていました。最近では青年部が育ちつつあり、後継の役員候補の見通しもつきそうです。若い世代は平日の夜回りや式典の出席などは無理でも、神輿を担いだり、「子供おまつり広場」の焼きそば作りであったり、まずはできること・やりたいことから町会に参加してくれたらいい。現役世代ができないことは私たちもいまずし。月1回の役員会も出られる時でいいからという風にしています。そうやって徐々に世代交代していければいいなと思っています。

## 「あらぶんちよくんプランター」でお花を育てよう! 花の種・プランター一式プレゼント

エコ活動をしている町会・自治会に「あらぶんちよくんプランター」を進呈! きれいで明るい街づくりのお手伝いをいたします。

### ☆2019年3月現在の「あらぶんちよくんプランター」設置町会(五十音順)

- 大塚四丁目協力会(文京区大塚)
- 表町町会(文京区春日)
- 後楽町会(文京区後楽)
- 神明西部町会(文京区本駒込)
- 第2後楽園アパート自治会(文京区春日)
- 向丘追分町会(文京区向丘)
- 文京区立第9中学校 学校支援地域本部(文京区本駒込)
- 西尾久西町会(荒川区西尾久)



後楽町会(小石川諏訪神社)に設置しているプランター

# あらぶんちよかから版

各区では地域活性化のために活動されている団体がたくさんあります。そんな活動の一部をご紹介します！

いつでも誰でも気軽にボランティアできるようにサポートします

## 荒川ボランティアセンター

9:00～17:00 (月～土)

荒川区南千住1-13-20 TEL:03-3802-3338 FAX:03-3802-3831



つなぐ



ボランティアについての相談や  
地域でのコーディネートを行います！

最新号は  
荒川社協の  
ウェブサイトへ！



ひろめる

ボランティア情報誌の発行など  
普及活動を行っています！

まなぶ



サマーボランティアスクールなど  
様々な講座を企画・開催しています！

ささえる



機器やサロンスペース貸出、ボランティア保険、  
地域活動助成金も行っています！

ボランティアのためのオープンスペースです

## あらかわ地域活動サロンふらっと.フラット

13:00～19:00 (月～金)

第1・3水金は 13:00～21:00

荒川区荒川3-49-1 生涯学習センター1階 TEL:03-3891-8571 FAX:03-3891-8572



おしゃべりしながらお茶しながら  
ボランティアの活動場所として  
どうぞお使い下さい



あたたかいコーヒーお淹れします  
皆様からの寄付でまかっています



ボランティアの情報提供や交流のための  
講座やワークショップを行っています

ハーモニカ・バーガマ・英会話など  
ボランティア講師が教えます！  
教えたい方も、教わりたい方も  
ご連絡お待ちしております！



荒川区社会福祉協議会  
www.arakawa-shakyo.or.jp